

種子屋久通信

令和7年 春の「^{ふるさと}郷土に学び・育む青少年運動」

●趣 旨

春は、卒業・進学・就職など、青少年にとって人生の節目となる貴重な経験をする大切な時期である。青少年の生活環境が変わるこの時期に、家庭、学校、職場、地域及び関係機関・団体が緊密な連携を図りながら、「郷土（ふるさと）に学び・育む青少年運動」を積極的に展開し浸透させることにより、鹿児島島の古くからの伝統である地域で青少年を育てる気風を盛り上げ、郷土に根ざしたグローバルな人材を育成しましょう。

●期 間 令和7年3月11日（火）～ 4月10日（木）

●主 唱 鹿児島県、鹿児島県青少年育成県民会議

●実施機関・団体

鹿児島県、鹿児島県教育委員会、鹿児島県警察本部、鹿児島県青少年育成県民会議、地域青少年育成推進協議会、市町村、市町村教育委員会、青少年育成市町村民会議、校区青少年育成組織、青少年育成関係機関・団体、福祉施設等

●運動の進め方

学校、職場、地域、関係機関・団体等は、青少年育成は家庭が基本であるという認識のもとに、鹿児島島の教育的伝統と風土を生かしながら、それぞれの実情に応じた取組を、独自に、又は相互に連携して実施する。

また、同期間中に実施される他機関の関連運動とも連携を図りながら、効果的に推進するとともに、児童・生徒の春休み期間を含むことから、非行防止や各種事故防止及び令和7年「春のあんしんネット・新学期一斉行動」に関する取組についても重点的に推進する。

○青少年の育成

【重点取組事項】 家族のふれあいや地域が一体となった活動の推進

毎月第3土曜日は

「**青少年育成の日**」です。

☆地域ぐるみで青少年を育てましょう。



毎月第3日曜日は、

「**家庭の日**」です。

☆家庭でも社会性・規範意識を身につけさせましょう。



毎月19日は、

「**育児の日**」です。

☆みんなで子育てを応援しましょう。



○青少年を育てる環境づくりの推進

【重点取組事項】 スマートフォン等インターネット接続機器の利用に関する青少年や保護者の意識の向上

○関係機関・団体が相互に連携した運動の推進

【重点取組事項】 行政と青少年育成関係団体等が緊密に連携した関連行事の調整

「期間中の関連運動」

○「春のあんしんネット・新学期一斉行動」2月～5月

○「危険ドラッグ・シンナー等乱用防止強調月間」3月11日（火）～4月10日（木）

お見逃しなく！

令和7年2月28日（金）南種子町青少年問題協議会兼青少年育成町民会議に出席した際、種子島警察署（南種子交番）より、青少年がネットによる犯罪に巻き込まれないよう啓発につながる資料を頂きましたのでご紹介します。

また「郷土に学び・育む青少年運動」期間でもあり、青少年の育成（大人の意識）の高揚・啓発の推進につながることを期待します。

闇バイトは犯罪
#BAN 闇バイト
闇バイトとは...

X(旧twitter)やInstagramなどのSNSやインターネット掲示板などで、短時間で高収入が得られるなど甘い言葉で募集しています

応募してしまうと、**サギ**の受け子や出し子、**強盗**の実行犯など犯罪組織の手先として利用され、**犯罪者**となってしまいます

一度でも闇バイトをしてしまうと...

やめたいと思って応募のときに送った身分証明書から「家に行く」「家族に危害を加える」と犯罪組織から**脅されて逮捕されるまでやめられません**

逮捕されたあとに待ち受けるのは**懲役**や**被害者への損害賠償**

もちろん犯罪組織は助けてくれず闇バイトは**使い捨て**です

※罰則：サギ 懲役10年以下・強盗 懲役5年以上（最大20年）

闇バイトに手を出さないために

アルバイトを探すときは※「裏バイト」「高額バイト」「即日現金」「簡単高収入」など**甘い言葉にだまされないでください！**

怪しいと思ったら、友人や家族、警察に相談してください

楽をして大金を稼げるアルバイトは存在しません

こんな言葉に注意 ※「副業」「高額即金」「日給5万」「ハンドキャリー」「書類を受け取るだけ」「行動確認・現地調査」等

闇バイトから抜け出せない・・・
脅されている・・・
申し込んでしまった・・・

今すぐ相談してください！

警察相談ダイヤル
#9110
ヤング・テレホン・コーナー
099-252-7867
または最寄りの警察署へ

種子島警察署 電話0997-22-0110

鹿 児 島 県 警 察

犯罪実行者募集情報に応募している人へ



（みなさんへ）

いわゆる「闇バイト」は、アルバイトではなく、紛れもない犯罪行為です。
犯罪者グループは、約束の報酬を元から支払うつもりはなく、応募者は「使い捨て」要員です。

最初は簡単な案件を紹介されて報酬が支払われたとしても、それは「あなた」を信用させるための「餌」です。その後、凶悪な犯罪に加担するよう求めてきます。要求を断ったり、離脱しようとしたらすると、入手した個人情報を基に執拗に脅迫し、恐怖心を植え付けて離脱を阻止し、「あなた」が警察に逮捕されるまで利用し続けます。

少しでも怪しいと思う募集情報には一切応募しないでください。

（犯罪と分かっていてやっている人へ）

中には、犯罪かもしれないと思いながら応募する人もいます。「ホワイト案件」「荷物運び」などといった募集の言葉を理由に、犯罪行為ではないと「あなた」は「あなた」自身に言い訳をしていませんか。知らなかったという言い訳は警察には通用しません。警察は必ず捕まえます。逃げることはできません。

強盗を指示されて、人を負傷させたときは「無期又は6年以上の懲役」（強盗致傷罪）、人を死亡させたときは「死刑又は無期懲役」（強盗致死罪）となります。また、「銀行口座を開通して売り渡す」「スマートフォンを契約して売り渡す」行為も犯罪です。その後、預貯金口座などを利用できなくなるなど、これまでの日常生活が一変します。

勇気を持って引き返し、警察に相談した事例を紹介します。

～指示に従わなかったとして相手から脅された事例～

- 「Instagram」で知り合った相手から「シグナル」に誘導され「受け子・出し子」の指示を受けるも、指示に従わなかったことで、指示役から電話で脅され、親族にも着信があり怖くなった。
- 地元の先輩から「Instagram」を通じて高額バイトを紹介され、「シグナル」のインストールを求められた。シグナルで紹介された相手方から個人情報の送付を求められたので断ったところ、「探しに行くぞ」などと言われた。

～個人情報を握られたことで相手から脅された事例～

- 「X」で「高収入」と書かれた投稿を見て「シグナル」に誘導され、氏名や住所、生年月日、携帯電話番号、免許証の写真等を送信。相手から仕事の誘いがあったが、仕事の内容から犯罪になると思い、断り続け、「シグナル」等のアプリをアンインストールしたところ、「LINE」で「お前、逃がさないからな。」といったメッセージと自分の個人情報が全て送られてきたことから怖くなった。
- インターネット上の副業サイトに応募し、「LINE」でやりとりしている中で「テレグラム」に誘導された。その後、相手方とのテレグラムのやりとりを削除したところ、「個人情報は分かっている」などとメッセージが送られてきた。

～相手から現金を要求された事例～

- 「Instagram」で紹介を受けた相手から「荷物運び」をあっせんされたが、闇バイトではないかと怖くなり、辞めたいと伝えたところ、相手から現金を支払えと脅された。

～犯罪ではないかと思い相談した事例～

- 「Instagram」で「高額バイト」を検索し、相手方から接触があったため、その後のやりとりは「テレグラム」に移行した。その後、闇バイトのニュースを見て「自分も犯罪者になるかもしれない」と思った。
- 「Instagram」で「小遣い稼ぎ」の仕事に応募し、仕事内容の説明を受けたところ、犯罪ではないかと不安になった。

犯罪に加担しながらも、より凶悪な犯罪に加担する前に引き返したケースもあります。いつの段階であっても、警察に相談することが「あなた」や家族を救うことになります。警察は相談を受けた「あなた」や「あなたの家族」を確実に保護します。

一刻も早く「#9110」に電話して警察に相談してください。



【西之表市】安城小学校：石碑祭り〈11月1日 児童・保護者・教職員・安城校区民・校区役員参加〉



先人の貴徳を偲び全員で黙祷。



石碑に刻まれた文を朗読。

明治14年、種子島沖で難破したアメリカ商船カシミア号の乗組員を手厚く介抱した安城の先人たちの貴徳を偲び、毎年11月1日に行っている学校行事である。保護者や校区民など多数の方々の参加もあり、安城校区全体で本地域の歴史や文化、伝統を学ぶ伝統行事となっている。

今年度も、西之表市企画課歴史文化活用係の荒河翼氏を講師にお招きし、安城の歴史や文化について詳しく御講話いただいた。特に「安城踊り」については、歌詞は、4,500年前のものと考えられることや、1800年頃には、殿様に披露していた記録があることなど、子供たちも大変興味深く話を聞いていた。また、安城に長くお住まいの方も初めて知る内容が多く、子供も大人も安城についてじっくりと学ぶよい機会となった。

【西之表市】たんぽぽの会「読み聞かせ」：〈11月1日～11月7日
読み聞かせグループ10名・教職員3名・児童33名参加〉

種子島に伝わるお話「へびの四郎丸」という紙芝居を読み聞かせした。

生き物を大切にする話は、子供たちの情操教育に貢献した。

種子島弁を交えた「さるかに合戦」では、ユーモアたっぷりの演技にすべての児童が物語の世界観を十分に楽しむことができた。

また、年間を通して、週に数回、朝の活動の時間に「たんぽぽ」の方による読み聞かせが計画されている。子供たちの豊かな感性を育むことはもちろんのこと、朝から落ち着いた雰囲気の中で学ぶ環境づくりにもつながっている。



職員や地域の方による
「さるかに合戦」の寸劇様子。

【中種子町】納官小学校：高齢者とのふれあい活動：〈11月1日
児童17名・教職員12名・校区の方々11名〉



レクリエーション猛獣狩り。



6つのグループに分かれて給食。

- 3校時：高齢者との触れあい活動（体育館）全校児童
 - （1） はじめのあいさつ（5・6年）
 - 3・4年生が計画した猛獣狩り・輪投げ・花いちもんめを実施。
 - （2） レクリエーション
 - ① 猛獣狩り（10分）→全員で
 - ② 子どもは花いちもんめ（9人）・輪投げ（9人）に分かれて活動する。
 - （3） 終わりのあいさつ（5・6年）
- 4校時：1・2年生 生活科
 - 「ちいきのかたと触れ合おう」（高齢者の方と昔の遊びをしたり、子供たちが準備したもので遊んだりする。）
 - ※ その間に、体育館で一緒に給食を食べるための準備を行う。
- 給食時間：子供たちと一緒に給食を食べる。



【屋久島町】松峰子ども会・春田子ども会・安房如竹子ども会：子ども会合同レクリエーション〈11月16日 子ども会員・育成者参加（100名以上）〉

- 1 はじめのあいさつ
- 2 ドッジボール（中学生・高校生）、ドッジビー（低学年）
- 3 玉入れ
- 4 だるまさんがころんだ
- 5 おわりのあいさつ

同じ校区内の3単位子ども会が集まり、合同でレクリエーションを実施した。100名以上の参加となり、規模が大きかったため、初めは育成者が進行をしたが、途中からは中学生が中心となって司会進行やルール説明等を行った。休憩時間には小中学生で楽しく交流する場面も見られ、充実した時間となった。



玉入れのかご役は中学生。



低学年にもわかるように工夫しながらのルール説明。



バランスボールなどいろいろなボールを使ったドッジボール。

地域の育成活動紹介

☆【屋久島町】町の取組：感謝の思いを「届けよう！ありがとうのはがき」

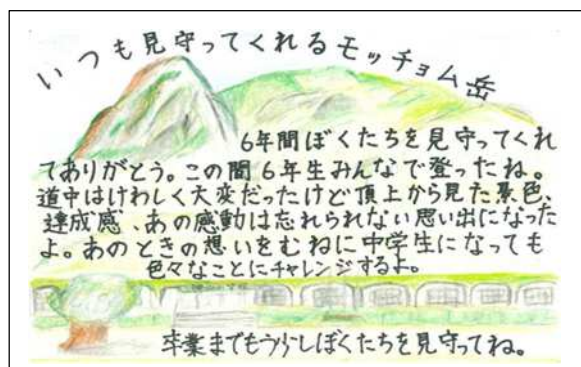


小学生（下学年）の部
最優秀賞「かま田 としおさん」
安房小学校2年 日高 真琴さん

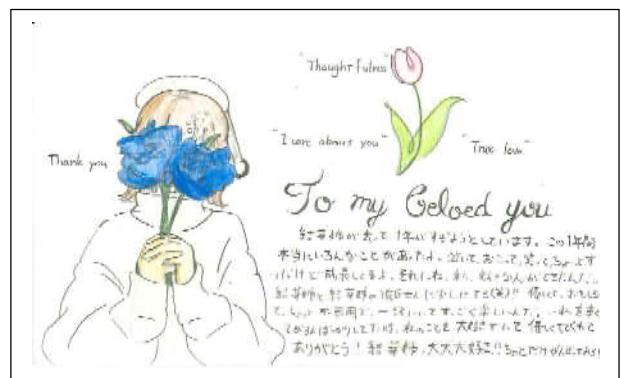
家族や友達、周りの人や自分自身などに対して、日頃言葉に言い表せない「ありがとう」という感謝の気持ちを、はがきに文章を書いたり、絵やイラストを描いたりすることにより、自分の抱いている感情を確認し、愛情や信頼の絆をより一層深める機会となるよう、作品を募集しました。

町内小・中学校から773点の作品が集まり、家族や先生、地域の方々、屋久島の自然や動物など、たくさんの「ありがとう」の気持ちが込められていました。

審査の結果、最優秀賞3点、優秀賞9点、入選10点の計22点の入賞作品が決定しました。各部門の最優秀賞作品を紹介します。



小学生（上学年）の部
最優秀賞「モッコウ岳へ」
神山小学校6年 稲次 琉唯さん



中学生の部
最優秀賞「鹿島 結芽さんへ」
安房中学校2年 石我 ももさん

☆【南種子町】地域塾：日本宇宙少年団南種子町宇宙科学分団『創立40周年記念式典・講演会』

12月7日（土）に、南種子町宇宙科学分団「創立40周年記念式典・講演会」が開催されました。

昭和59年に世界で最初に結成されて以降、延べ2,600名の子どもたちにキャンプなどの各種活動を通して、宇宙を科学する心を育ててきました。



式典では、功労者の方々の表彰や団員による40年間の歩みの活動報告が行われました。

記念講演会では、日本宇宙少年団理事長で宇宙飛行士の山崎直子氏を講師に迎え、宇宙飛行士としての体験談を交えたとても貴重なお話しをいただきました。



☆【南種子町】友好都市青少年交流事業 愛知県飛島村交流団来町

12月24日（火）から26日（木）の3日間、友好交流宣言を交わしている愛知県飛島村の交流団（小学生8人、随行者4人）が本町を訪れました。

25日には、7月に本町から青少年交流事業で飛島村を訪問した児童生徒8名と、広田遺跡ミュージアムでの創作活動や種子島宇宙センターの施設見学など、一緒に活動しました。



交流団の皆さんは、観光地見学などを通して、本町の文化や豊かな自然に触れ、飛島村とは違う環境を楽しみながら学びを深めていました。

第41回南種子町生涯学習大会 ☆☆青少年育成県民会議表彰伝達式☆☆

令和6年度青少年育成県民会議表彰を（6個人・2団体）が受賞されました。

熊毛地域から小山岳富氏（南種子町）が受賞されましたが、当日仕事の都合で受賞式に出席できなかったため、今回南種子町の生涯学習大会で表彰伝達されたので、その様子をご紹介します。

※活動内容等については第65号に掲載のため省略



令和6年度「優れた地域塾」に

南種子町ジュニア・リーダークラブ「コスモス」が認証されましたのでご紹介します。

令和6年度「優れた地域塾」に、熊毛地域から南種子町ジュニア・リーダークラブ「コスモス」が認証されました。令和7年2月23日（日）の「かごしま地域塾活動活性化セミナー」において、認証書の伝達式が行われましたが、当日は南種子町の生涯学習大会と重なり出席できなかったため、後日伝達する予定です。

今後も子ども会・青年団と交流を図り、地域のイベント等で活発に活動することを期待しています。

☆【西之表市】地域塾：ふるさとまなび～隊 「現和校区探検ツアー」



1月25日(土)、第7回ふるさとまなび～隊「現和校区探検ツアー」を実施しました。講師には、以前現和小学校の校長を務めていた市立図書館長の小山田一郎氏を招聘し、現和校区の史跡等をバスで移動しながら、その土地にまつわる歴史や逸話を聞き、楽しく学ぶことができました。また、参加した児童からは、「普段行かない現和について知ることができて良かった」「神社で祀られている神様が、なぜ祀られるようになったのか知ることができた」などの声を聞くことができました。



☆【中種子町】地域塾：中種子チャレンジ・キッズ「凧づくり＆凧あげ体験」

1月25日(土)に、中種子チャレンジ・キッズ活動として種子島中央武道館サンヴィレッジで凧づくりを行いました。

最初は、はさみやカッターナイフを使って切る作業に悪戦苦闘しましたが各班で協力し、それぞれ個性あふれる凧を作りました。その後、会場を移動し凧あげでは、うまく飛ばずに苦労する場面も見られましたが、みんな元気いっぱい走りまわり楽しい時間を過ごしました。

日頃、正月遊びをすることが少なくなった現代の子どもたちですが、このような昔からある凧あげを体験することで自然の中で体を動かし、友達と協力することの楽しさを味わうよい機会となりました。



「少年の主張鹿児島県大会」作文募集

人格形成するうえで重要な時期にある中学生が、日常生活の中で考えていることを広く県民に訴えることにより、物事を理論的に考える力や、自らの主張を正しく伝える力などを身につける契機にもらうため、「少年の主張鹿児島県大会」で発表する作文を募集します。



- 鹿児島県大会は毎年8月に開催され、4月には作文の募集が始まる予定です。ぜひご応募ください。
- 主幹：鹿児島県青少年県民会議 応募資格：県内の中学生 募集期間：4月～6月上旬